

主な内容

- 2・3面
・決算特別委員会
- 4～7面
・一般質問
・常任委員会審査報告
・特別委員会中間報告
- 8面
・陳情
・議決結果一覧

平成27年第3回定例会 平成26年度各会計の決算を認定 一般会計決算歳出総額89.5億円

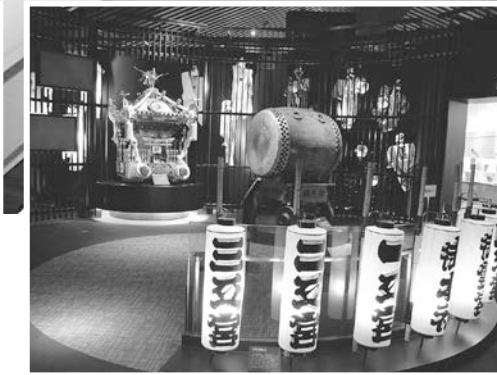
平成26年10月にリニューアルした
郷土の森博物館常設展示室



▶「宿場のにぎわい」(手前)と「変わりゆく府中」(奥)



▲「こども歴史街道」



▲「くらやみ祭」



▲「都市と緑と」

平成26年度の決算は、一般会計歳入歳出予算額92.5億563万4000円に対し、歳入決算額は91.8億514万3000円で、執行率は99.2%、歳出決算額は89.5億1541万2000円で、執行率は96.8%です。その結果、歳入歳出差引額は、22億8973万1000円となり、このうち1億円については法の規定により財政調整基金に編入をしています。この議案の提案に当たり、市長から「厳しい財政状況の中、経常経費の見直しなど行財政改革を推進し、健全な財政運営に努める一方、26年度は市制施行60周年の年であり、記念事業を幅広く展開した。また、公共施設の老朽化対策や防災ハンドブックの全戸配布のほか、臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金の給付を実施するなど、市民と対話を重ね、市民協働推進のもと、安全に安心して元気に暮らせるための行政サービスに努めた」との説明がありました。

9月16日から25日までの5日間で開催された決算特別委員会において慎重な審査をし、9月29日の本会議で賛成・反対討論が行われ、採決の結果賛成多数で平成26年度一般会計歳入歳出決算は認定されました。

(関連記事2・3面)

平成27年第3回市議会定例会は、8月31日から9月29日までの30日間の会期で開催されました。市長提出議案は、平成26年度府中市一般会計歳入歳出決算の認定についてなど32件を審議した結果、可決24件、認定8件となりました。委員会提出議案は1件を審議した結果、可決、議員提出議案は2件を審議した結果、可決となりました。また、陳情2件が審議されました。

決 議

◎調布飛行場における小型航空機墜落事故に関する決議

平成27年7月26日、調布飛行場を離陸した小型航空機が調布市内の住宅地に墜落し、住民1人、乗員2人が死亡するという非常に痛ましい事故が発生した。これまで地元3市から、都

意 見 書

◎地方税財源の拡充に関する意見書

真の分権型社会を実現するためには、国と地方の役割分担を明確にし、地方がその責任と権限に応じた役割を果たせるよう、地方税財源の拡充を図る必要がある。しかし、国は、平成26年度税制改正において、地方自治体特別税・地方法人特別譲与税を継続するとともに、法人住民税の国税化を新たに導入した。こうした措置は、地方税財源の拡充につながらず、地方の自立を妨げ、地方分権の流れに逆行するものである。よって、本市議会は、国会及び政府に対し、不合理な偏在是正措置を新たに導入することなく、地方が担う権限と責任に見合う地方税財源の拡充という本質的な問題に取り組むよう強く要請する。

定例会日誌

- (次の日程で開催しました)
- 8月31日 本会議 (委員会付託等)
 - 9月1日 " (一般質問)
 - 2日 " (")
 - 3日 総務委員会
 - 4日 文教委員会
 - 7日 厚生委員会
 - 8日 建設環境委員会
 - 9日 基地等跡地対策特別委員会
 - 10日 再開発対策特別委員会
 - 11日 市庁舎建設特別委員会
 - 15日 本会議 (常任委員会審査報告等)
 - 16日 予算・決算特別委員会
 - 17・18・24・25日 決算特別委員会
 - 29日 本会議 (特別委員会審査報告等)